

NEW ! 2021. 4. 1

よこはま市民メセナ協会 ご挨拶と活動報告 (2009~2021)

「よこはま市民メセナ協会」は、おかげさまで今年23年目を迎えることができました。
日頃より、私共の活動にあたたかなご理解と、ご支援を賜り厚くお礼申し上げます。

<芸術文化の日常化を目指して！>

「よこはま市民メセナ協会」の目指す文化溢れる心豊かな生活とは、文化芸術を身近な日常に引き寄せ、誰もがイキイキと暮らすコミュニティの創造があつてこそと考えております。

今日まで、私共の志は一貫して、地域メセナ、即ち「芸術文化の日常化」を目指してまいりました。舞台からの躍動感、生涯心に掲げる一枚の絵画、心うたれる旋律との出会い、そうした瞬間をできるだけ次の世代にも持たせてあげたいと思います。

私達は絶えず創造の旅の途にあり、未知の世界に希望や、学びや新たな価値を見出しつつ前に進むことができたと思います。今は新型コロナ蔓延防止に努めるべき時にて、従来の旅はなかなか思うようにいきませんが、精神の旅は自由であり、コロナとて行く道を遮ることはできません。

2020年、2021年は密になる活動は控えざるをえませんが、一同、収束後の新たなステージを目指し、日々、学び、模索し、新たなメセナ、文化支援活動にチャレンジしてまいりたいと存じます。

<2009年~2021年の活動報告>

◇横浜の文化を語る講演会シリーズ◇

(主旨) 近年は、横浜を代表する魅力の街並みシリーズに取り組み、開港以来横浜の街の魅力がどのように形成されてきたかを、市民の私たちが再認識するプログラムを実施しています。市民メセナの観点から、毎回多彩なゲストをお迎えし、講演会を開催すること、すでに12回を数えました。

参加の皆様新しい発見や体験をしていただけるよう、ゲスト講演に加え、会場参加、交流型の当会ならではのメニューを組み立て、文化芸術の日常化の実現に日々取り組んでいます。

2009 「三溪園と原三溪を語る」その1	「横浜市歴史博物館」
2010 「三溪園と原三溪を語る」その2	「横浜市栄区地球市民かながわプラザ」
2011 「三溪園と原三溪を語る」その3	「横浜三溪園」鶴翔閣(市指定有形文化財)
2012 「メセナの観点から江戸文化を楽しむ」	東京浅草「駒形どぜう」
2013 「山崎洋子氏が語る・横浜ヒストリー」	「都筑民家園」(大塚歳勝土遺跡公園)
2014 「NHK 河村陽子氏による魅力の話し方」	同

2015 「柘野俊明氏による・心豊かなシンプルライフ」	同
2016 「横浜中華街の街づくりとその魅力」	中華街・「萬珍樓」「関帝廟」「媽祖廟」
2017 「エキゾチック元町の西洋文化と街づくり」「KKRポートヒル」「港の見える丘公園」	
2018 「関内馬車道 博物館で歴史に浸り、ライブハウスのステージを楽しむ」	「神奈川県立歴史博物館」&ライブハウス
2019 「横浜にぎわい座」で福笑い！高座の舞台裏探検！野毛界隈の文化にふれ、人気の寄席で話芸を楽しむ」	「横浜にぎわい座」
これまで横浜の、様々な時空間で文化探索を続けています！	

2009年～2011年、「三溪園と原三溪」の連続シリーズは、横浜の文化的資産としての「三溪園」の魅力を、原三溪を知り、歴史、経済、文化、建築、庭園などの多角的な観点から再認識する意義深いイベントとなりました。

2011年は「全国メセナネットワーク会議」の幹事団体として「三溪園」鶴翔閣で本シリーズを開催し、全国からご参加のメセナ14団体(うちオブザーバー1団体)の皆様にも横浜文化の魅力を発信が叶いました。

2012年は「メセナの観点から江戸文化を楽しむ」と題し、浅草「駒形どぜう」にて「全国メセナネットワーク会議」を開催。横浜市民の皆さんと、各地メセナ14団体や、コンゴの大学院生3名も参加され、国内外の文化交流の機会となりました。

2013年～2015年は、江戸時代の古民家「都筑民家園」を会場に作家の山崎洋子さん、建功寺ご住職柘野俊明さん、NHKディレクター河村陽子さんに講演いただき、横浜の歴史や人、生き方の探求、地域文化について洞察を深めることができました。

2016年は、「萬珍樓」林社長の協力を得て、食と文化をテーマに中華街をひも解き・さらに2017年は、老舗「近澤レース」社長とともに西洋文化と街づくりをテーマに山手から元町の魅力を体験、2018年は文明開化の香りが今も残る関内馬車道を探訪しました。

2019年は、野毛界隈の文化にふれるをテーマに「横浜にぎわい座」で寄席の話芸を堪能。さらにコロナ収束後は、「新市庁舎をつかいこなす」と題して新しい市庁舎の魅力と市民の私達にとっての意味をひも解いていく予定です！

今後も、随時ご報告してまいります！

2021. 4. 1記 会長 西田由紀子